

第2回人と猫の問題について考えるフォーラム開催要領

1 目 的

地域での飼主のいない猫問題の解決、社会問題化している多頭飼育について関係機関が連携し、関心や理解を深めることにより、よりよい地域社会の醸成を目指す。

2 主 催

長野県、上田市

3 後 援

東御市、長和町、青木村、長野県社会福祉協議会、長野県動物愛護会上小支部、しんけん動物病院、NPO 法人一匹でも犬・ねこを救う会

4 日 時

令和7年1月27日（月） 13:00～16:30

5 場 所

上田市交流文化芸術センター（サントミュージゼ）（上田市天神3-15-15） 大スタジオ

6 内 容

多頭飼育問題について（それぞれの立場で問題に対応するための連携や予防について学ぶ）

(1) 外部講師講義（40分）×3人

- ・石森信雄（練馬区職員、地域猫活動アドバイザー）

練馬区職員として、飼い主のいない猫をめぐる地域トラブル解決のため、練馬区地域猫推進ボランティア制度の立ち上げを行った。制度開始後、練馬区では動物愛護相談センターに持ち込まれる猫の数が減少し、また、猫をめぐる苦情数も減少し続けている。現在は他部署に異動したが、ライフワークとして、地域コミュニティにおける人と猫との共生のあり方や、行政とボランティアの協働のあり方について、各地で講演や研修を行うなど、普及啓発をしている。自称「普及啓発ボランティア」。（石森氏 HP : <https://www.chiikineko.site/>より）

- ・亀山嘉代（NPO 法人ねりまねこ理事長、東京都動物愛護推進員）

練馬区と協働の地域猫活動に加え、登録ボランティアのアドバイザーとして後進の育成、ネット・講演活動による地域猫活動の普及・啓発、保護・譲渡活動などを行っている。

HP : <https://nerimaneko.jimdo.com/>

- ・高木優治（元「新宿区人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会」顧問、元新宿区保健所職員

NPO 法人アナイス理事・講師、名古屋市人とペットの共生推進協議会委員）、新宿区保健所在職中に「地域猫対策事業」（新宿区人と猫との調和のとれた町づくりを行政・ボランティア・獣医師会・町会役員の組織として立ち上げる。2014年3月、退職後顧問として新宿区区長より委嘱を受ける。

(2) 情報提供（10分）×3セット

市町村、社会福祉協議会及び保健所などからの情報提供

(3) グループワーク（20分）×3セット

7 参集範囲

行政機関（福祉関係、動物愛護関係）、福祉関係者（民生委員、地域包括支援員、ケアマネジャーなど）、自治会、地域住民、社会福祉協議会他どなたでも

8 参加申込方法

(1) ながの電子申請サービス又は電話（上田市環境政策課 0268-23-5120）で申し込み

（関連リンクから、令和6年12月16日（月）～令和7年1月22日（水）まで）

(2) 定員に達していない場合、電話にて問い合わせで参加可能

9 その他 何らかの天災もしくは感染症の発生により開催を中止する場合があります。

ながの電子サービス
QRコード

